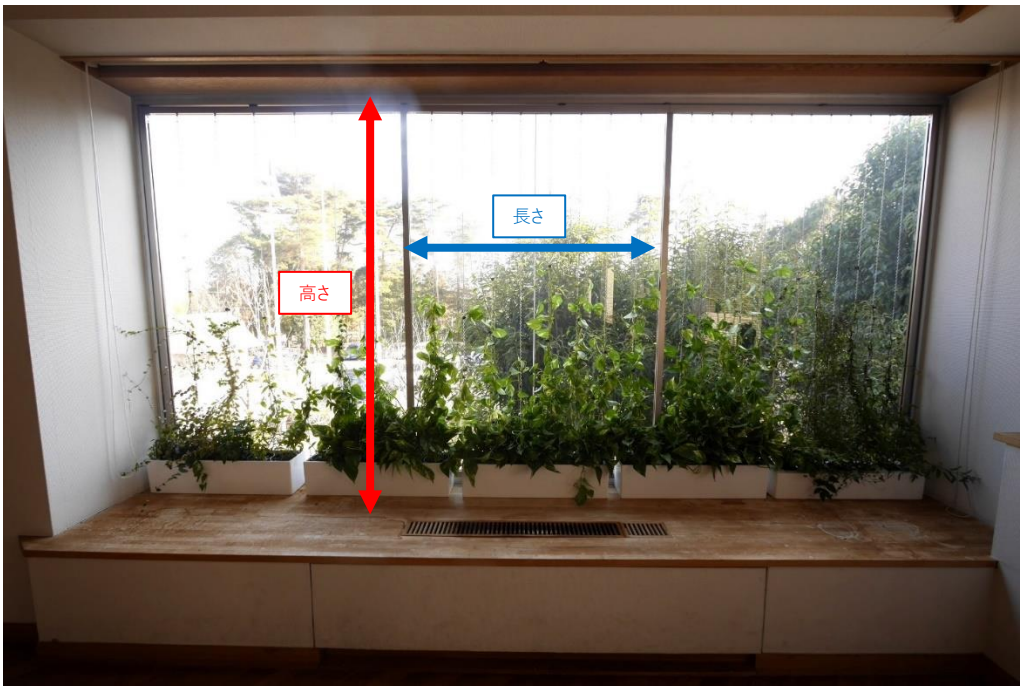
アルティマグリューネ・フェンスター
【ディスプレイ_アジャスター突っ張り式】
取扱説明書

株式会社アルティマ

https://www.ultima-grip.co.jp

重要：事前準備

① アジャスター突っ張りタイプ



※ 設置個所にビス止め、穴あけ等が出来ない場合の納まり仕様です

取り付ける場所の【高さ】を採寸して下さい！
レールを設置したい場所の天井高をメジャーなどを使い採寸します。
場所によって天井の高さが変わる恐れがあるため、必ずレールを設置したい場所の天井高を測ってください。
天井の採寸は天井に対しまっすぐ垂直にメジャーを伸ばし、ミリ単位で細かく採寸してください。

- 【高さ】は、2,800mm以内になります。
- 【長さ】は、1,200mm以内になります。

1,200mm以上をご希望の場合は、レール本数を増やす事で対応可能です。
取り付けるワイヤー本数をご確認下さい。

標準仕様	寸法：幅1,200mm以内 × 高さ2,800mm以内 (2×4材は2,440mm以内)

※空間に設置する場合：天井部とアルミ製レールもしくは、2×4材をアジャスターで突っ張る事が出来る箇所に限ります。
※幅1,200mm以上に関しても、対応は可能です。その場合、レール本数もしくは、2×4材数が増えますので、別途ご相談ください。
※高さ2,800mm以上関しては、安全上の問題もあり、対応出来ません。

① アジャスター突っ張りタイプ：アルミ製緑化レール仕様

◘ 使用パーツ

標準緑化レール	
仕様用途：枠組	対応寸法: 2,800mm以内

コーナーピース
仕様用途：枠組連結パーツ

アジャスター
仕様用途：天井(上端)取付パーツ

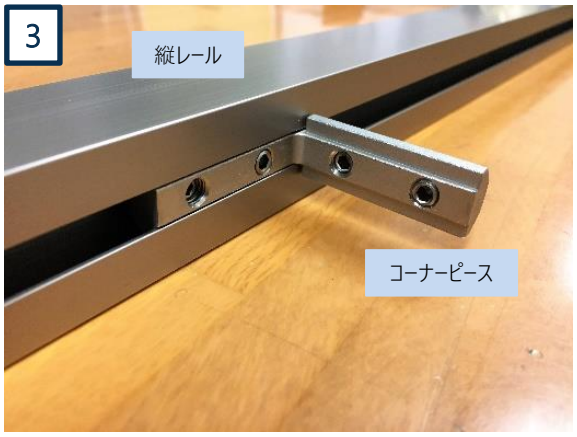
ディスプレイワイヤーセット	
仕様用途：ハンギングアイテム取付	対応寸法：2,800mm以内

① アジャスター突っ張りタイプ：アルミ製緑化レール仕様

◘ 組み立て方法

ディスプレイワイヤー＋アタッチメントを上端の横レールに取り付けておく

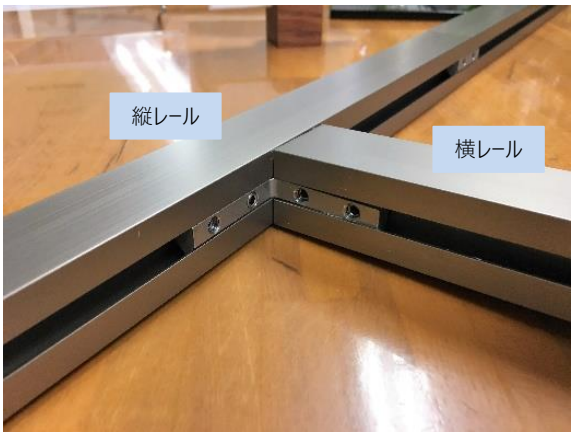
ディスプレイワイヤーのアタッチメントを下端の横レールに取り付けておく



【横レール上端取付用】
縦レールにコーナーピースを六角レンチで仮止めする
※取り付けレール方向を間違えないように注意する

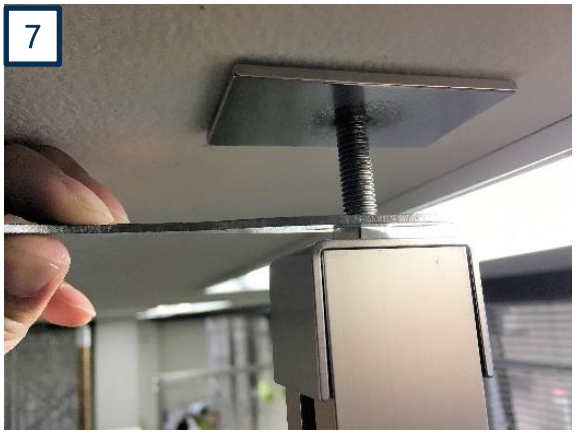
【横レール下端取付用】
縦レールにコーナーピースを六角レンチで仮止めする
※取り付けレール方向を間違えないように注意する

上記、作業を4カ所同様に行う
縦レール同士を水平に並べて、コーナーピースが同じ位置になる様に取付ける



縦レールを横レールに差し入れ、コーナーピースを六角レンチで止める
その際、レール同士にズレがない様にする

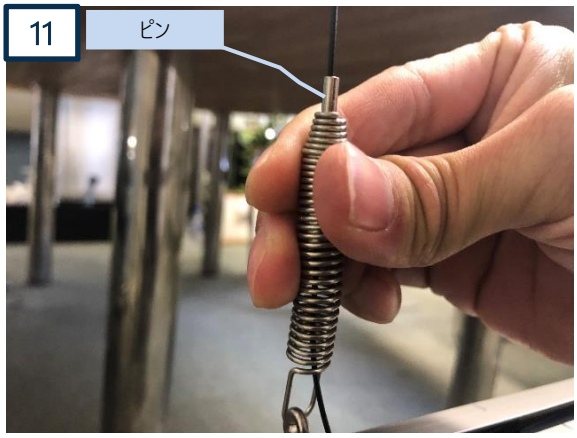
上記、作業を4カ所同様に行い、枠を作り、取付ける場所に枠を立てて、垂直を確認する



縦レール先端に取り付けてあるアジャスターを天井と圧着固定する
ナットを上から見て時計回りに回し、天井に対してアジャスターとレールをしっかり突っ張る。突っ張りの力は強いので、天井を破損させないように注意しながら固定する

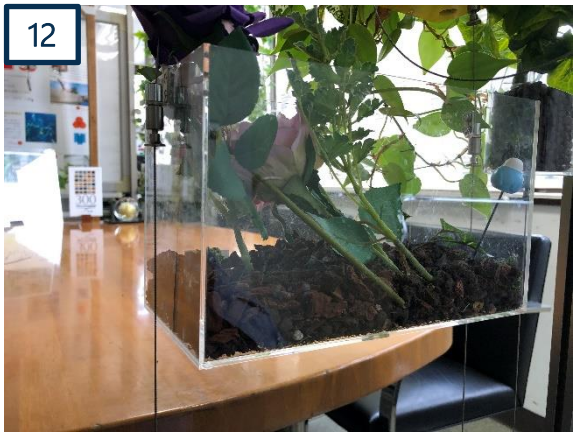
ハンギングケースのグリップにワイヤーを差し込む

バネ部先端のピンへワイヤーを差し込む



バネフックを下端レールに取り付けているアタッチメントに引っかける。　先端ピンは押さず、バネ部だけを上に持ち上げながら、ワイヤーを適度なテンションになるまで引っ張る。引っ張った箇所でワイヤーはロックされ、余分なワイヤーはカットするか、レール内に入れる
ワイヤーの長さ調整はバネ部を上に持ち上げながら、バネ部先端のピンを押す事で調整出来る。ワイヤーにテンションがかなりかかっているので、何度も繰り返す。

12

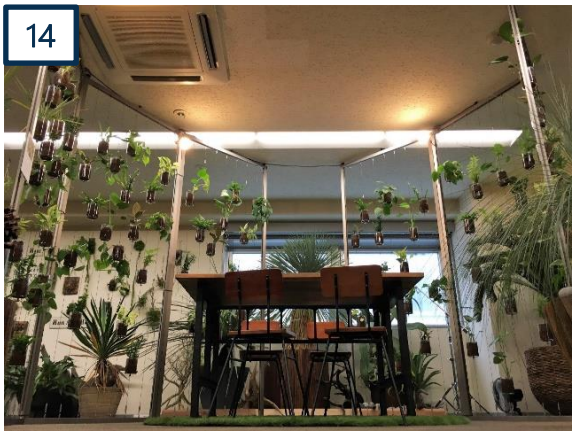


上方へはそのままハンギングケースを上に押し上げてください。
手を放した位置でロックします。

13

下方へは、ハンギングケース側面部に取り付けてあるパーツを
下に引きながら降ろします。手を放した位置でロックします。

14

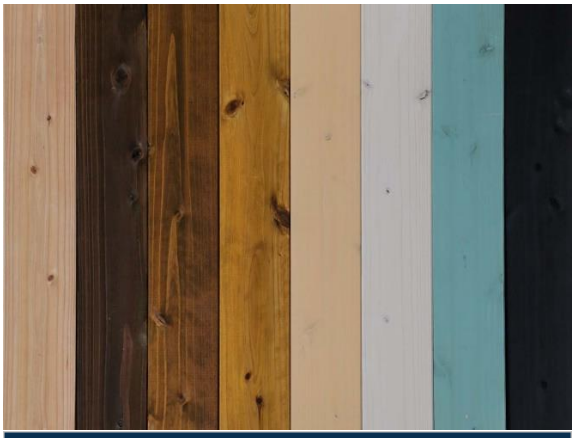


植栽(フェイクグリーン)などをハンギングケースに入れて、完成

① アジャスター突っ張りタイプ：2×4材仕様

◘ 使用パーツ

2×4材	
仕様用途：枠組	対応寸法: 2,440mm以内



無塗装と塗装仕上げ(7色)から選択
左から無塗装/ マロン / ナッツ / ハニー / ナチュラル / ホワイトベージュ / グレイッシュグリーン/ チャコールブラック

インテリア・アンカーレール	
仕様用途：ワイヤーピッチ取付用	対応寸法: 2,000mm以内 色：シルバー / ブロンズ

ディスプレイワイヤーセット	
仕様用途：ハンギングアイテム取付	対応寸法：2,800mm以内

2×4 アジャスター

仕様用途：木材突っ張り	色：オフホワイト / ブロンズ / マットブラック

2×4 棚受シングル

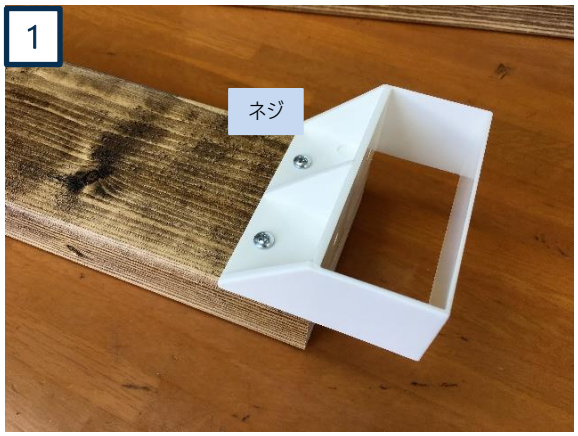
仕様用途：板材取付	色：オフホワイト / ブロンズ / マットブラック

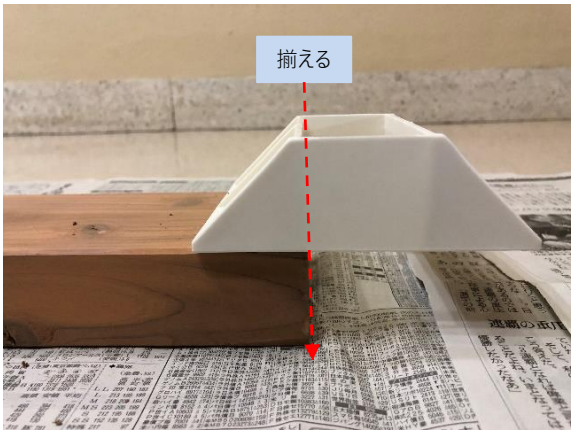
2×4 棚受ダブル

仕様用途：板材取付	色：オフホワイト / ブロンズ / マットブラック

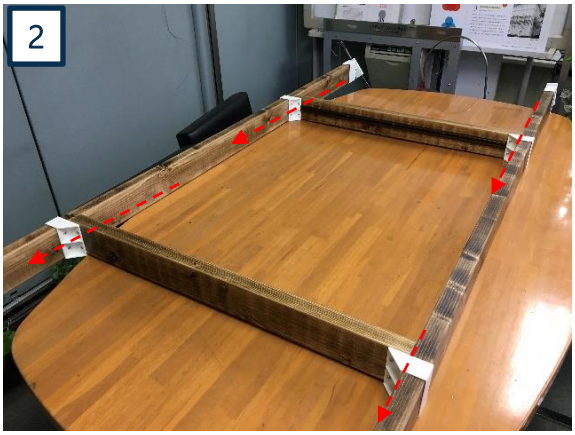
① アジャスター突っ張りタイプ：2×4材仕様

◘ 組み立て方法





2×4材と2×4 棚受シングルをネジで2カ所固定します。
反対側の端も同様に取り付けます。
※2×4材の表裏(レールあり、なし)を間違えないように注意する



支柱となる2×4材を、2×4 棚受シングルに差し込む

2×4材を取り付けたい高さに、ネジで2カ所固定します。
反対側の端も同様に取り付けます。

全て取り付けます

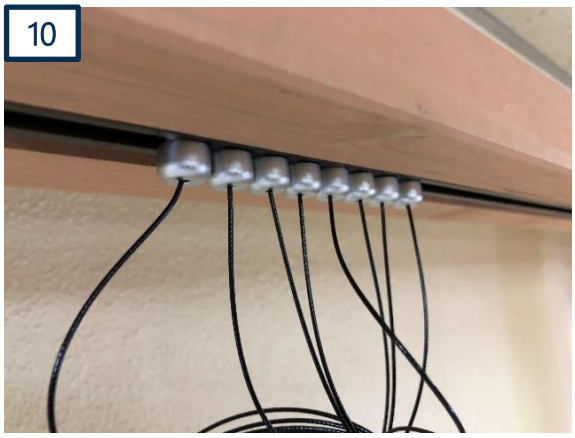
2×4 アジャスターを、2×4材の両端に差し込みます

支柱を持ち、ねじれに注意しながら棚を立ち上げます。
2×4 アジャスターで支柱を突っ張ります

調整ネジを上から見て、時計回りに回し、天井を破損させないように、注意しながら圧着固定させてください

ハンギングケースのグリップにワイヤーを差し込む

バネ部先端のピンへワイヤーを差し込む

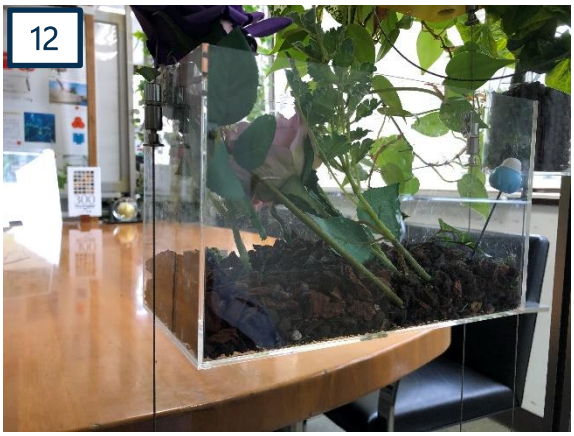


ディスプレイワイヤーのアタッチメント側を上端レールの端(穴)から差し込む

ワイヤーのバネ＋アタッチメント側を下端レールの端(穴)から差し込む。　先端ピンは押さず、バネ部だけを上に持ち上げながら、ワイヤーを適度なテンションになるまで引っ張る

引っ張った箇所でワイヤーはロックされ、余分なワイヤーはカットするか、レール内に入れる

ワイヤーの長さ調整はバネ部を上に持ち上げながら、バネ部先端のピンを押す事で調整出来る。ワイヤーにテンションがかなりかかっているので、何度も繰り返す。



上方へはそのままハンギングケースを上に押し上げてください。
手を放した位置でロックします。

下方へは、ハンギングケース側面部に取り付けてあるパーツを
下に引きながら降ろします。手を放した位置でロックします。

完成

谷クリニック

2×4材アジャスター

ジャッキを回すだけで2×4材をしっかり固定出来ます
さらに、緩み防止のバネがあるので、長期間安心して使えます

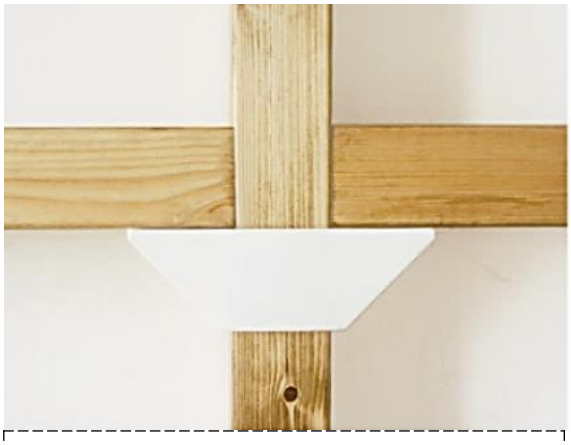
上キャップと下キャップを2×4材に挿し込むだけで、簡単に取付出来ます

2×4棚受シングル

木材をはめ、棚板の高さを決めるだけで、ねじ位置の計測や下穴加工がいりません

正面から見て、ねじが隠れるようなデザイン。
アジャスターとセットで使う事で、統一感を出せます

2×4棚受ダブル



間の支柱に使用する事で棚を連結できます。
よりワイドな棚を作ったり、統一感のある空間を作れます

両側のねじが当たらない様になっているので、面倒なねじの位置決めがいりません

◘　2×4材はどの長さで用意すれば良いのか

手順1　天井高の採寸

２×４材を設置したい場所の天井高をメジャーなどを使い採寸します。

※場所によって天井の高さが変わる恐れがあるため、必ず２×４材を設置したい場所の天井高を測ってください。

※天井の採寸は天井に対しまっすぐ垂直にメジャーを伸ばし、ミリ単位で細かくメモしてください。

手順2　天井高の長さから95mmを引く

採寸した天井高の長さから95mmﾏｲﾅｽした数字を出します。

例：天井高2302mmの場合

2302mm－95mm＝2207mm

◘　ご使用時の注意事項

※柱に対し片側に荷重がかかる場合は20kgまでとしてください。倒れる恐れがあります。(棚板を使用する場合は棚板の重さも含みます。)

　設置場所や使用木材によって条件が変わる為、保証するものではありません。

※2×4 アジャスター、2×4 棚受シングルは屋内用です。

※2×4 アジャスターは2×4材(38×89mm)に装着することでねじ・釘を使わず柱を床と天井に突っ張ることを目的とした商品です。

※下地のしっかりした場所に設置してください。下地の弱い所に設置すると転倒の原因となったり、天井を破損したりする恐れがあります。

※傾斜した天井、床面には設置しないでください。転倒の原因になります。

※床と垂直に設置してください。斜めに設置すると、転倒の原因になります。

※2×4 アジャスターは一般家庭の天井の高さを想定した商品です。

※2×4 アジャスターは縦突っ張り専用です。横向きには使用しないでください。

※2×4 棚受シングルは平たい方が上になるように設置してください。

※棚板は両端を固定してください。

※直射日光の当たる所、高温となる所、浴室の様な湿度の高い所では使用しないで下さい。

※万一に備え、危険物、貴重品、破損の恐れのあるものを載せないでください。

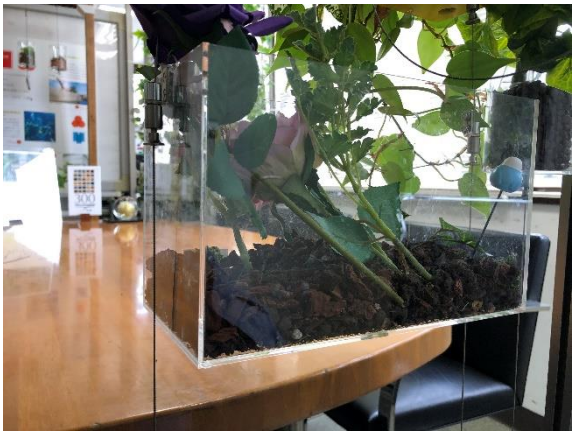
※よじ登ったり、ぶら下がったりしないでください。

※消臭剤、芳香剤、化粧品、整髪料、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、油脂、有機洗剤の付着は変質劣化の原因となります。直ちに取り除いてください。

※天災等の不可抗力、経年劣化、改造、誤った使用方法による故障、破損、事故などに対する補償等はいたしかねます。

ハンギングアイテム、ハンガーフック手順

◘ ハンギングアイテム



上方へはそのままハンギングケースを上に押し上げてください。
手を放した位置でロックします。

下方へは、ハンギングケース側面部に取り付けてあるパーツを
下に引きながら降ろします。手を放した位置でロックします。

◘ ハンガーフック

上方へはそのままハンガーフックを上に押し上げてください。
手を放した位置でロックします。

下方へは、ハンガーフック上部のパーツを下に引きながら降ろします。
手を放した位置でロックします。

よくある質問

Q1. 注文する際の確認事項は何ですか？

アジャスター突っ張りタイプで設置する場合、上端(天井)と下端(床)とを測っていただき、必要なワイヤー本数をご連絡下さい。

窓への設置の場合、対象窓枠の内寸法(幅、高さ)を測っていただき、必要なワイヤー本数をご連絡下さい。

ワイヤー本数によって価格が変動いたしますので、都度御見積をさせていただきます。

また、緑化の場合、プランターを設置出来るスペースがあるかどうかの確認をする必要があります。

窓枠取付でスペースがない場合、別途オプション (ブラケット)を付ける事でプランターを置く事も出来ます。

ディスプレイの場合、プランターの必要はございません。

ビス止め取付タイプで設置する場合、対象の窓もしくは空間の横寸法と必要ワイヤー本数をご連絡ください

Q2. 窓に設置する場合、どの様な窓に設置は可能ですか？

幅2,000mm、高さ2,000mmまでの引き違い窓(横に引いて開閉するタイプ)や、はめころし窓(開閉出来ないタイプ)を想定しております。

しかし、幅2,000mm以上の窓枠サッシ、引き違い窓でもサッシに鍵が付いているものに関しては、仕様が変わってきます。

別途ご相談下さい。

レールではなく、インテリア・アンカー用レールを設置部上下に取り付ける事で、窓寸法、窓の種類関係なく窓際緑化、ディスプレイを設置する事が出来ます。

Q3. ワイヤーの取付間隔はどれくらいですか？

植栽とのバランスもありますが、80mm～200mmを推奨しております。ディスプレイに関しても同様です。

あまり間隔が開いてしまうと、植栽が伝い上がる面積が減少してしまい見栄えも美しくありません。

ある程度間隔が狭い方が、植栽が十分に伝わった時の緑化効果になります。

Q4. 施工もしてもらえますか？

東京近郊での工事につきましては、施工業者をご紹介させていただきます。

部材をご購入いただきましたお客様が施工される場合、ご不明点などがございましたら、ご相談下さい。

ワイヤーは現場に合わせた寸法で出荷致します。

本製品はDIY商材と同じく個人様での取付も可能です。

施工は簡単で、どなたでも取付が出来ます。

もしくは、お近くの施工業者様にお問い合わせ下さい。

Q5 植栽、テラリウム商材等の販売、植栽のメンテナンスもしてもらえますか？

植栽やメンテナンスはお受けしておりません。

底面灌水プランター等を使っていただきますと、基本的には給水口に水を注入して頂くだけとなります。

また、設置時に植栽をワイヤーに誘引して頂くだけですので、あとは家庭菜園の要領で楽しんでいただければと思います。

ディスプレイをする場合のハンギングアイテムへの植栽メンテナンス等もお受けしておりません。

お近くのインテリアショップ等でのご購入や、お近くの専門業者様にお問い合わせください。

Q6. 設置はどのようにすれば良いですか？

アジャスター突っ張り式の場合、まず、レールをコーナー固定金具で止めていただき、枠レールを作成します。

次に下端にレールを差し込んだ後、上端にレールはめ込んで下さい。

上端(天井)とレールをアジャスターで突っ張って取り付けて下さい。

ビス止め取付式の場合、上端、下端に標準型緑化レール、もしくはインテリア・アンカー用レールをビス止めで固定して下さい

設置方法の詳細は同梱されている取扱説明書をご確認下さい。

自立式・移動式の場合、4本のレールで枠組を作り、ワイヤーを取付ける為のランナーをレールのスリットに取付、ワイヤーを引っ掛けるだけです。

あとはワイヤーにフェイクグリーン(植栽)を誘引、もしくは、ハンギングアイテムを取付ければ完成です。

Q7. 植物をハンギングアイテムに入れる際の、水漏れは大丈夫ですか？

ハンギングアイテムの底面部にパッキンを取付けておりますので、水漏れの心配はございません

Q8. ハンギングアイテムの取り扱い方を教えてください。

納品時、ハンギングアイテムは組み立てた状態になっております。

しかし、ハンギングアイテムを洗う際は、取り付けてあるガイドパイプを取り外して行ってください。

取り外さずに洗うと、ガイドパイプが折れる可能性がございます。

Q9.ハンギングアイテムに取り付ける事が出来る重量はどれくらいですか。

ハンギングポット2kg程まで、ハンギングケースは4kg程度であれば問題ありません。

Q10. レール枠内に取り付ける事が出来る重量はどれくらいですか。

20kg程度であれば問題ありません。

■　ご注意

- レール1枠にかかる耐荷重は20kgまでとして下さい。重さにより横レールが歪み、倒れる可能性がございます。これは実験値であり、設置場所等によって条件が変わる為、保証するものではありません。
- アルティマ グリューネ・フェンスター【ディスプレイ】は屋内用です。
- アジャスターはレールに装着する事でビス、ネジ、釘を使わずレールを床と天井に突っ張る事を目的にした商品です。
- 下地のしっかりした場所に設置してください。下地の弱いところに設置すると転倒の原因となったり、天井を破損する恐れがあります。
- 傾斜した下地、床面には設置しないでください。転倒の原因となります。
- 床と垂直に設置してください。斜めに設置すると転倒の原因となります。
- 適用レール高さ＋アジャスターは一般家庭の天井の高さを想定した商品です。
- レール＋アジャスターは縦突っ張り専用です。横向きには使用しないでください。

※ ハンギングアイテムのメンテナンスに関して

- ハンギングアイテムを洗う際、中に取り付けてあるガイドパイプを取り外してから行ってください。取り外さずに洗うと、ガイドパイプが折れる可能性がございます。
- ハンギングアイテムを洗う際、ガイドパイプを取り外した後、ワッシャーをしっかり取り付けてご使用下さい。
- ハンギングアイテムの底面部に水漏れ防止の為に取り付けてるワッシャーが外れると水漏れする可能性がございます。
- ガイドパイプ上部の穴(ワイヤーを差し込む穴)に水が入ると、水漏れする可能性がございます。水遣りの際は、ご注意ください。
- ガイドパイプに衝撃がかかると折れる可能性がありますので、ワイヤーに取り付ける際やハンギングアイテムを取り扱う際はご注意ください

※ ハンギングアイテムの取付に関して

- 初回取付時、ガイドパイプ上部の穴にはゴミが入らない為のシールが貼っておりますので、ワイヤー取付の際には外して下さい。
- ワイヤーを下端レールに取り付けた後、余分なワイヤーはレールのスリットに入れてください。ワイヤーをカットし過ぎてしまうと、ハンギングアイテムを再度取付ける際、引っ張りしろが少なく、ワイヤーに適度なテンションをかけるのが難しくなる為、あまりカットをしない事をお勧めします。
- ハンギングアイテム取り外しの際、バネ部を上に持ち上げながら、先端ピンを押してください。バネ部を持ち上げずにワイヤーを抜こうとすると、ワイヤーが痛む可能性があります。
- ハンギングポットの荷重値は2kgまで、ハンギングケースの荷重値は4kgまでとなっております。

ULG
Ultima Line Grip
株式会社アルティマ
〒130-0002 東京都墨田区業平3-4-8 豊ビル 2F
Tel: 03-5608-6838 / Fax: 03-5608-6837
https://www.ultima-grip.co.jp